

# 旅のみちくさ掲示板～岩泉町～



列車脱線事故を引き起こした土砂崩れ、東日本大震災、そして平成28年の台風10号…度重なる災害に負けず立ち上がってこられた「町民」の皆様を応援します！



岩手復興局が岩手のいろいろなものを紹介する「旅のみちくさ掲示板」。今回は「本州で最も面積の広い町」岩泉町から大川地区と小本地区をご紹介します。

『喫茶店 ぶるっく』  
笑顔が素敵な店主が迎えてくれる「喫茶店ぶるっく」。薪ストーブの暖かさが心地良い店内では、朗らかな店主の話し声に話が弾み、思わず長居をしてしまうほど。休業する冬季間はコミュニティスペースとして近所の方々へ場所を提供。笑いの絶えない、憩いの場となっています。



季節限定パンキングラタン  
くまのチェーンソーアートが目印  
看板犬もいるよ  
手作り窯で焼いた絶品ピザ

『三鉄駅の小さな博物館』  
豊富な化石を含む地層が堆積した茂師海岸。ここで発見されたモシリユウ(恐竜)化石やアンモナイトのレプリカ、岩石などが展示されています。小さいながらも見ごたえのある展示品の数々は、岩泉小本駅や小本支所、バス利用者の目を楽しませています。



モシリユウのふるさと 茂師海岸  
三陸シオパーク(ジオサイト)  
船に乗って巡る モシ竜ロマン・クルーズ  
岩泉小本駅の中にあり気軽に立ち寄れる  
↑日本で初めて確認された恐竜の骨  
アンモナイトの化石

## 自然豊かな 大川地区



春のクリンソウ 春の水芭蕉  
『櫃取(ひつとり) 湿原』  
標高1000mに位置する櫃取湿原は、春は水芭蕉、夏はカタクリ、秋は紅葉と季節ごとに風景を一変させます。四季折々の花や風景を見に年に何度も足を運ぶ人もいます。



大自然に囲まれた ほっとする場所  
『手作り工房 朱利(しゅり)』  
櫃取湿原からほど近い場所にある「手作り工房 朱利」。毎年、顔なじみのお客さんを迎える店主は、『ゆっくり休んでもらって、「落ち着く」「ほっとする」と言ってもらえるのが一番うれしい』と笑顔で話す。店内に並ぶ手づくりのお菓子とともに、四季折々の風景を眺めながらおいしいコーヒーを味わってください。



『大川七滝』  
全長600kmに及ぶ小本川流域唯一の景勝地である大川七滝。天然のイワナの宝庫としても知られています。



『浜の駅おもと愛土館』  
毎日仕入れた地元の水産物が並ぶ愛土館。新鮮な品を求めて近隣市町村からもお客さんが訪れ、午前中にはほとんど売り切れてしまうそう。新名物の鮭ん坊は、2015年度「いわての浜料理選手権」で岩手県知事賞を受賞。ミンチにした鮭の身とイカ、キャベツ等を混ぜて揚げたワンハンドフード。柔らかい食感が人気を集めています。鮭ん坊のほか、海鮮丼や小本浜ラーメンも愛土館食堂で土日祝に味わうことができます。

今回ご協力いただいた方々  
喫茶店ぶるっく 岩泉町釜津田字沢口2  
手作り工房朱利 岩泉町釜津田字大板屋28  
岩泉町役場小本支所 岩泉町小本字南中野239-1  
浜の駅おもと愛土館 岩泉町小本字小本6-25  
三陸北部森林管理署

